



掛川市では、「創像力」「創合力」「創律力」からなる未来を切り拓く「3つの創る力」を育てることを目指し、学校と家庭や地域などが連携して、市民総ぐるみの教育を進めています。この『かけがわの子どもたち』は、子どもたちのよりよい成長のための家庭教育の手引きとなります。各家庭で、子どもたちへの取組が充実したものになるよう御理解と御協力をお願いします。

令和3年度全国学力・学習状況調査の結果から見えてきたこと

本年度の全国学力・学習状況調査(小学校6年児童及び中学校3年生対象)の結果を、掛川の子どものたちの特長とともにお知らせします。

キラリと光る かけがわの子どもたち



掛川の子どもたちには、頑張っているところやよいところがたくさんあります。その中でも、全国の子どもたちと比較して、特に「キラリと光る」内容を紹介します。

校種	小学校		中学校	
	掛川市	全国	掛川市	全国
自分にはよいところがある	80.7%	76.9%	81.9%	76.2%
人が困っているときは、 進んで助ける	89.3%	88.9%	93.3%	88.5%
地域の行事に参加している	84.2%	58.1%	85.5%	43.7%

各教科に関する調査結果



<全国・県の平均正答率を100とした場合の市の平均正答率の指標値>

	小学校		中学校	
	国語	算数	国語	数学
全国比較	99	100	104	105
県比較	99	101	102	101



掛川市の調査結果を指標値で全国と県と比較したところ、小学校の国語はやや下回りましたが、それ以外の小学校算数及び中学校国語・数学ともに、県と全国以上の結果でした。



詳細は掛川市ホームページを御参照ください。

<http://www.city.kakegawa.shizuoka.jp/gyosei/docs/9246.html>



「学力の高い子 掛川10の法則」(令和3年度)



「令和3年度全国学力・学習状況調査」において、「児童生徒質問紙」と「学力」の相関関係を分析すると、次のような子どもたちは国語や算数・数学の平均正答率が高い傾向にあります。

- ① 朝食を毎日食べている。
- ② 平日の1日当たりのゲーム時間が1時間より少ない。
- ③ 読書を1日10分以上している。
- ④ 話し合う活動を通じて、考えを深めたり広げたりすることができている。
- ⑤ 相手の考えを最後まで聞いて受け止め、自分の考えをしっかりと伝えている。
- ⑥ 課題の解決に向けて、自分で考え、自分から進んで取り組んでいる。
- ⑦ 学習内容を見直し、次の学習につなげることができている。
- ⑧ 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している。
- ⑨ 人の役に立つ人間になりたいと思う。
- ⑩ 地域の行事に参加している。

基本的な生活習慣



望ましい学習態度



学習を支える前向きな心



地域への愛着



子どもの力を伸ばす! 家庭教育 4つのポイント



「学力の高い子 掛川10の法則」と子どもの学びを学校に閉じることなく家庭・地域とつなげて切れ目なく子どもの学びを支える「かけがわ型GIGAスクール構想」をもとに、子どもの力を伸ばすための家庭教育のポイントを4つにまとめました。子どもの可能性を最大限引き出すために、家族みんなで意識して取り組んでいきましょう。

ポイント①	家族団らん	～みんなで語らおう～
ポイント②	地域と共に	～身近な「ひと・もの・こと」から学ぼう～
ポイント③	よりよい習慣づくり	～生活や学び方を見直そう～
ポイント④	じっくり読書	～読解力・語彙力を磨こう～



チェック 関連資料

『かけがわ学力向上ものがたり』

…市民総ぐるみで子どもの学力向上を目指すために、学校・家庭・地域で共通理解を図るための資料



『我が校のものがたり』

…各校が、自校の実態や学力・学習状況調査の結果分析から目指す児童・生徒の姿を設定し、独自の特色ある取組を具体的に示した資料



ポイント①

家族団らん ～みんなで語らおう～

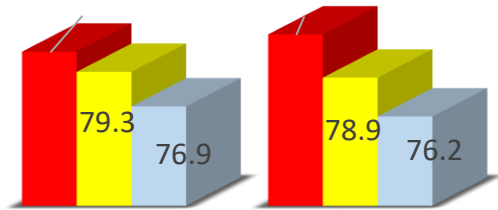
掛川の子どもたちは、全国や県の結果と比較し、自己肯定感が高いことが分かります。こうした感覚は、乳幼児期からの家庭での愛情あるかかわりによって生まれる「自分は大事にされている」という安心感や他者への信頼感を核にして育まれていくものと言われています。それは、多くの子が、「人の役に立つ人間になりたい」と考えていることからもうかがえます。今後も、家庭が、子どもの思いを受け止め、その子なりのよさを認め、励ます団らんの場となっていきよう、日々の会話を大切にしていきたいと思います。【肯定的回答の割合:%】

自分には、よいところがあると思いますか

■掛川市 ■静岡県 ■全国

80.7

81.9



小学校

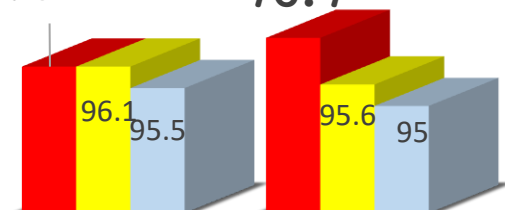
中学校

人の役に立つ人間になりたいと思いますか

■掛川市 ■静岡県 ■全国

96.1

96.9



小学校

中学校

Let's Try !①

- お茶の間で過ごす時間を大切に、家族での会話の場面をつくりましょう。
- その子のよさや成長の過程を認め、積極的に伝えましょう。
- 子どもの自己決定を促し、挑戦の後押しをしましょう。



ポイント②

地域と共に ～身近な「ひと・もの・こと」から学ぼう～

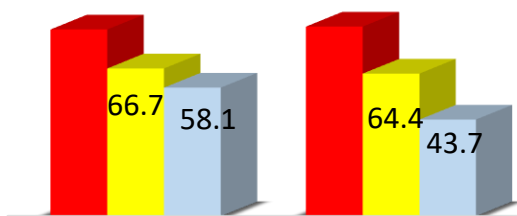
掛川市では、学園化構想を中心として、地域ぐるみで子どもを育てる意識が浸透してきています。学校では、各教科や総合的な学習の時間などにおいて、地域の方々が得意分野を生かし、子どもたちに様々なことを教えてくださっています。子どもたちが地域に目を向け、地域と関わることで、よりよい成長につながり、学力にも好影響を与えていると考えられます。【肯定的回答の割合:%】

住んでいる地域の行事に参加していますか

■掛川市 ■静岡県 ■全国

84.2

85.5



小学校

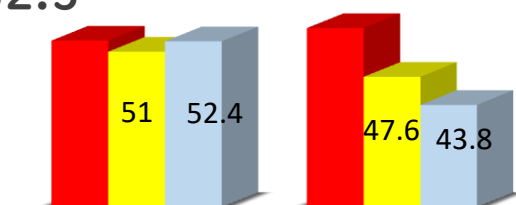
中学校

地域社会をよくするために何をすべきか考えることがありますか

■掛川市 ■静岡県 ■全国

52.5

54.2



小学校

中学校

Let's Try !②

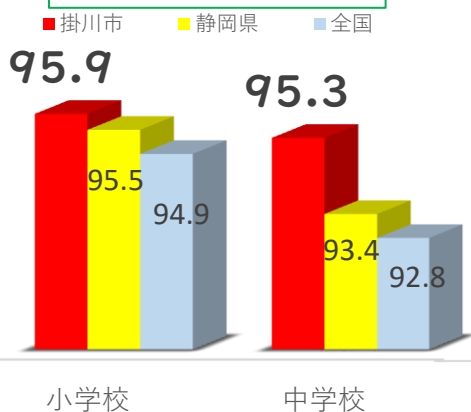
- 祭典やボランティア活動など、地域の行事に親子で積極的に参加しましょう。
- 地域の良さに目を向けさせ、家族にできることを話し合ってみましょう。



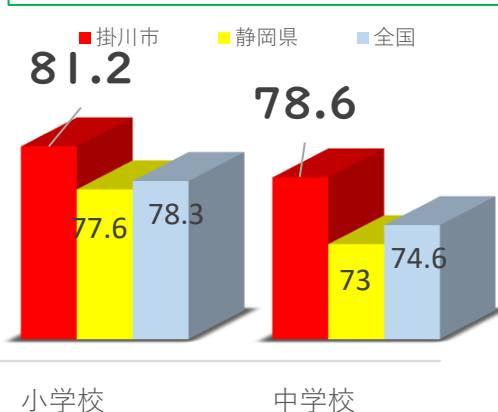
ポイント③ よりよい習慣づくり ～生活や学び方を見直そう～

基本的な生活習慣が定着している子や望ましい学習習慣が身に付いている子の正答率が高いという傾向が見られました。児童期において基本的な生活習慣を確立し、青年期までに望ましい学習態度を定着させていきたいものです。そのためには、規則正しい生活を送れるよう家族で振り返りながら、意識して改善していくことが大切です。また、iPadを活用して、授業の予習や復習を進めたり、自分の興味関心に沿って調べ学習を進めたりするなど、子どもが自ら学びを進めていけるよう家庭でのICT利用のルールを話し合っておくことも必要です。家族みんなでよりよい習慣づくりを進めていきましょう。【肯定的回答の割合:%】

朝食を毎日食べていますか



学習した内容を見直し、次の学習につなげることができていますか



回答別平均正答率

	小学校	中学校
当てはまる	73.0 %	70.8 %
当てはまらない	52.6 %	47.9 %

Let's Try!③

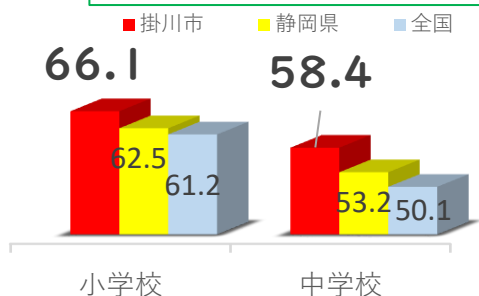
- 生活習慣について、家族で振り返り、改善しましょう。
- iPadやインターネット利用などの我が家のルールを決めましょう
- 定期的に生活の仕方や我が家のルールについて話し合しましょう。



ポイント④ じっくり読書 ～読解力・語彙力を磨こう～

初見の文章であっても内容を理解できるような読解力を向上させるには、短時間でも読書を継続したり、新聞に目を通したりすることが大切です。iPadを活用してインターネットで数社の新聞記事を読み比べることもいいでしょう。語彙が増え、読解力が向上することで、情報活用能力が高まり、表現力も向上します。【肯定的回答の割合:%】

1日当たり10分以上読書をする



授業以外で全く読書をしない子の割合

	小学校	中学校
掛川市	14.8%	26.9%
静岡県	20.7%	34.2%
全国	24.0%	37.4%

Let's Try!④

- 家庭で読書をしたり、新聞を読んだりする時間を確保しましょう。
- 様々な文章を読み、感想を交し合うことで言語感覚を磨きましょう。

